

日本での交換留学

お茶の水女子大学
ミチエル・メイメイ

2024年の春学期では留学を始めました。4月でお茶の水女子大学に入る時から日本に勉強して住む経験はとてもゆたかだったと思います。日本語と日本の文化について学びました。

お茶の水女子大学の授業に日本語を勉強しました。この授業で前の知識をサポートをする中新しくて色々な日本語の話題を学びました。例えば、漢字や作文や文法や会話です。すべてクラスには違う話題と単語を学びました。そして、お茶の水女子大学の日本語クラスで先生は外国の言語を話すことを奨めません。オーストラリアと調べてとても違います。初めて大変でしたけどドンドン大丈夫になりました。これですから、授業中にいつも日本語練習します。日本はホームより早く日本語上手になりました。そして、日本に住むのはやさしくなりました。

一番好きな学んだことは日本の文化では季節の短くてきれいさです。東京に来る



時は桜と花見を祝いました。夏と春と冬と秋だけが季節じゃないと思います。来る時から、色々な季節の食べ物を食べたり祭りに行きたりします。

お茶の水女子大学の日本の文化クラスではこれについてを学んでマッチングの活動をしました。例えば、数週間前に、雨の季節ですから紫陽花を話して梅シロップを作りました。とても楽しかったです。

この普通の季節の中で小さくて短い季節があるのコンセプトはぜんぜんを考えたことはありません。私にす

ごく特別な経験とおもいました。夏休みと次の学期には新しい季節を経験したいです。

時々、留学生活は夢色な感じがあります。今は夏ですから祭りがいっぱいです。花火大会とか色々な祭に行つて、ホストマザーが縫ってくれた浴衣を着たりパレードを見たり太鼓の音楽に踊ったりするのは楽しすぎます。

そして、日本語の目的に近づいていると感じています。日本に来て他の学期があつてよかったです。

最後に、お茶の水女子大学でたくさん人々は私に手伝いましたから感謝を伝えたいです。私の指導教官、王一瓊、進行中のサポートをくれてありがとうございます。今

学期の先生に教えてくれてありがとうございます。そして、国際課や国際教育センターと音羽館のマネージャーは質問があるならいつも優しく役に立ちます。日本語はゆっくり上手になるので新しく色々な日本語の単語とか表現を学びました。今学期の後にもっと自信を持っています。皆さん、ありがとうございます。

次の学期に日本語を勉強するのを楽しみにしています。頑張ります！

